

令和3年度 第5回 海老名市社会教育委員会議内容

日時：令和3年12月16日（木）

10:00～11:40

場所：えびなこどもセンター1階
健診室

【出席者】

委員	麻生委員、井澤委員、小俣委員、金指委員、栗山委員、中谷委員、中野委員、橋本委員、松島委員、山田委員
事務局	伊藤教育長、伊藤部長、澤田次長、萩原専任参事、山田課長、中島係長、重岡副主幹、橋本主任主事
指定管理者	高橋氏、大河原氏

【議事】

(1) えびなっ子ふれあいフェスタについて

事務局が資料に沿って説明

～質疑応答～

委員：えびなっ子ふれあいフェスタで、受付後、座席までの誘導をどのように行いますか。また、団体の誘導はどのように行う予定ですか。

事務局：受付後の誘導については、市職員1名と委員2名の計3名で行います。団体は控室を用意してありますので、そちらから舞台袖に入ってください、壇上に上がっていただきます。体験の実施後は、控室に戻っていただくようになります。

委員：体験する児童の誘導はどのように行いますか。

事務局：体験する児童は、体験前は座席で待機していただき、体験の時間になりましたら、登壇していただく形になります。なお、詳細の流れにつきましては、当日お伝えいたします。

委員：アンケートのQRコードについては、良い取り組みだと思います。アンケートの内容も2分程度で答えられるもので、負担にならない内容なのでよいと思いました。アンケートのお願いの中に、設問数と回答時間を記載すると良いと思います。

事務局：アンケートのお願い文の中に記載するようにします。

委員：対象者である市内の小中学生以外の方が来られた場合はどうしますか。

事務局：どなたでも体験できるイベントにしたいと思いますので、参加していただくようにします。

委員：次年度以降の実施場所については、どのように考えていますか。

事務局：社会教育委員会議の中で決めていきたいと思っています。

委員：良いイベントであるので、順番に学校でおこなっていくのも良いと思います。

委員：当日、文化会館小ホールの内容を見学したい方の座席はありますか。

事務局：体験する児童の付き添いの方々の席を前の方に用意させていただき、その後ろにも座席がありますので、そちらで観覧していただきます。

(2) 海老名市立図書館について
指定管理者が資料に沿って説明

委員：どちらの図書館も良いイベントを企画・実施していただいております。中央図書館の「おしごと算数」は、算数を敬遠している児童も多い中、普段の勉強とは違った形で算数を学べる良い機会だと感じました。学校の勉強の中では、社会生活と算数を結び付けて考えることは中々難しいかと思いますが、結び付けて考えることができる良い機会になったのではないかと思います。有馬図書館の「えびなに住んでるわたしを紹介」では、児童にとっては少し難しい質問のようですが、色々なことを想像して考えるきっかけになったと思います。

委員：50周年記念事業、ということですが、今後も継続して実施してほしい内容だと感じましたが、いかがでしょうか。

事務局：今回は50周年記念事業という形で実施いたしました。中央図書館の内容については、平日の放課後にすでに実施している内容です。また、適宜、市内の児童に喜んでいただけるイベントを企画してまいりたいと思います。

委員：今回に限らず様々な良いイベントを企画していただいておりますので、近隣の小学校に通う児童だけでなく、市内の児童が参加できるよう周知や工夫をしていただきたいと思います。

(3) 令和3年度神奈川の社会教育委員活動（県社教連会誌）への寄稿について
事務局が資料に沿って説明

委員：異議なし。

議長：副議長に寄稿文の作成をお願いします。